

2018 大会概要書

平成30年3月13日現在

- 【大会名称】 全国花火名人選抜競技大会 ふくろい遠州の花火2018
※ふくろい遠州の花火2018 (23回目)
全国花火名人選抜競技大会 (21回目)
- 【大会テーマ】 花火の町ふくろい ～平成の煌^{きらめき}き 明日^{あす}にかける橋～
- 【開催日時】 平成30年8月11日(土・祝) 19:00～21:00(予定)
荒天予備日 8月12日(日)
- 【打上場所】 静岡県袋井市 原野谷川親水公園 (静岡県袋井市愛野3164-1)
- 【主催】 ふくろい遠州の花火実行委員会
- 【共催】 袋井市、袋井商工会議所、静岡新聞社・静岡放送
- 【特別後援】 中日新聞東海本社、(一社)日本煙火芸術協会
- 【後援】 文化庁、経済産業省関東経済産業局、静岡県、日本商工会議所、浅羽町商工会、袋井市自治会連合会、(公社)静岡県観光協会、袋井市観光協会、(公社)日本煙火協会、(一社)静岡県旅行業協会
[高校生フォトコンテスト:静岡県教育委員会、静岡県高等学校文化連盟写真部]
- 【指導機関】 袋井警察署、袋井市森町広域行政組合袋井消防署、袋井土木事務所
- 【関係協力機関】
(大会運営) 東海旅客鉄道(株)、静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合、袋井市交通安全会連合会、袋井市交通指導隊、袋井市消防団、静岡県サッカー協会グループエコパハウス、浜松ケーブルテレビ(株)、静岡理科大学、静岡産業大学、(株)ヒーローズアカデミー
(クリーンアップ作戦) 袋井市内小中学校、静岡県立袋井商業高等学校、静岡県立袋井高等学校、静岡理科大学、(公社)袋井青年会議所、袋井市スポーツ協会、袋井市社会福祉協議会、袋井市ボランティア連絡協議会、国際ソロプチミスト袋井、(公社)袋井・森地域シルバー人材センター、ふくろいイベントボランティアの会、袋井ライオンズクラブ、ガールスカウト袋井地区協議会、遠州中央農業協同組合袋井支店、金光教袋井教会、天理教山名大教会
(順不同)
- 【予定打上数】 2万5千発
- 【参加花火会社】 27社(全国花火名人選抜競技大会26社、仕掛花火1社)
- 【開催目的】
- ① 日本伝統の花火文化と煙火技術、芸術性を前面に打ち出し、袋井が誇る地域資源として全国、海外へ発信していくことを目的に開催する。
 - ② 本大会が地域力結集のシンボルとなり、未来へ向かう子どもたちの夢と希望を育む大会となることを目的に開催する。
 - ③ 日本の伝統煙火芸術の技能の向上、普及を図り、斯界の発展と伝承に資する目的で開催する。
 - ④ 静岡県内の地場産業育成の視点に立った煙火技術研鑽の場、また、他県の優秀な花火会社との競技コンクールによる技術向上を目指し、中小花火会社の振興に寄与する目的で開催する。

【大会の特徴】

- ①文部科学大臣賞を冠に、全国から選りすぐりの花火会社の芸術性の高い花火が怒涛の勢いで打ち上がります。
- ②花火名人選抜競技大会と企業スポンサー花火が織りなす豪華絢爛、多彩なプログラムで大会のブランド価値向上を図っています。
- ③音と光の総合芸術である花火を臨場感あふれる会場で観覧することができ、観客に大きな感動を提供します。
- ④国内外から多くの方が訪れる花火大会を袋井が誇る観光資源としてとらえ、「花火の町ふくろい」として袋井市の魅力を全国、世界に発信します。
- ⑤「ごみの持ち帰り運動」を実施します。また、大会翌日には市民や関係団体の協力により、4,500名を超えるボランティアが一斉に参加するクリーンアップ作戦を行います。
- ⑥大会運営にあたっては、オール袋井体制で安全・安心・安定した大会運営、花火ブランド価値向上、「花火の町ふくろい」の発信、郷土愛を育み子供たちの未来につなげる活動支援を4つの軸を開催方針とします。

【主な大会プログラム】

- ①全国花火名人選抜競技大会「創作逸品花火の部」
5号創作玉4発を大会テーマに沿い、
参加花火名人がサブテーマを決め、
創作の型物花火や新作花火を
自由に打ち上げ競い合います。
褒賞は以下のとおり。
[優勝 静岡県知事賞]
[準優勝 静岡新聞社・静岡放送賞]
[優秀賞 袋井市長賞]



- ②全国花火名人選抜競技大会「8号玉2発とスターマインの部」
全国から選抜された超一流の花火師が、
8号玉2発を打ち上げた後、
スターマイン1基を音楽にあわせて
2分以内で打ち上げます。
褒賞は以下のとおり。
[優勝 文部科学大臣賞]
[準優勝 経済産業省関東経済産業局長賞]
[優秀賞 日本商工会議所会頭賞]
[特別賞 日本煙火芸術協会会長賞]



- ③ドラマチック花火
ラジオドラマ風のストーリー、それに合わせて
音楽と花火が織りなす新感覚エンターテインメント
を展開します。



- ④日本一メロディースターマイン
愛知県磯谷尚孝氏による音楽に花火を完全に

合わせた全国的にも数少ない試みのひとつです。
 音楽が静かな曲調の時には静かな種類の花火を使い、曲のアクセントのところでは一斉に花火を打ち上げます。
 つまり、音楽と相乗効果を狙ったエンターテインメントショーです。



⑤空中ナイアガラ 大富士瀑布「霊峰」
 “ふじのくに”静岡県ならではの全長200メートルを超える世界文化遺産「富士山」のナイアガラ大仕掛けが目の前に出現します。



⑥日本一ジャンボワイドスターマイン
 本大会の大団円
 これぞ“ふくろい遠州の花火”
 原野谷川の川面に300メートルにわたり音楽に合わせて壮大に打ち上げます。
 音・色・光を全身で受け止め感激することは間違いありません。



⑦その他プログラム
 ・日本の伝統「大玉100連発」豪華対打
 ・仕掛花火 他

【会場略図】



←JR袋井駅 徒歩20分 JR愛野駅→

【予定観覧席数】 32,000席 (メイン会場 29,000席・Fブロック 3,000席)
 内訳
 ①協賛席 15,000席
 ②有料観覧席 16,000席
 内訳：バスツアー 4,500席・一般販売席 9,000席
 ファミリー席 2,500席
 ③招待席 500席
 内訳：来賓招待席 200席・企業招待席 300席
 ④特別招待席 500席

【有料席販売】 イス席 (ペアチケット 8,000 円、5,000 円)
ブロック席 (4,000 円)
ファミリー席 (6 人 20,000 円)
6 月 23 日 (土) から発売予定

【バスツアー】 バスツアー専用の観覧席及び駐車場を完備。
4,000 人を目標に計画中。

【仮設トイレ】 30 箇所 259 棟を設置計画 (バリアフリー含む)

【駐車場】 主催者では駐車場を設けておりません。

【JR臨時列車】 袋井・愛野駅発着の臨時列車を要請、計画中。

【広報事業】 ①公式ホームページにて最新の情報を提供します。
②新聞、雑誌、メディアを効果的に活用し大会を広くPRします。
③静岡県観光協会、JR、静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合等に協力を仰ぎ効果的なポスターの掲出を図ります。
④浜松ケーブルテレビによるライブ中継番組を放映します。
⑤花火もりあげ隊によるキャラバンや街頭PRを行います。また、もりあげ大使を任命し大会をPRします。

【おもてなし活動】

- ① beyond2020 認証プログラムとして多言語表記に取り組みます。
- ② 仮設トイレは 30 箇所 259 棟を設置します。(有料席会場は 12 箇所 79 棟を計画)
- ③ 食中毒対策と衛生面を重視し保冷車等設置場所を確保します。また売店ではイオン(電解質)補給飲料等を販売いたします。
- ④ 袋井商工会議所会員売店、静岡県西部街商組合売店が約 200 店出店します。

【子ども育成支援】

- ① 市内小中学生を対象とした第 19 回絵画コンクールを行います。
- ② 第 7 回高校生フォトコンテストを行います。
- ③ 市内小中学生、高校生、大学生の協力を仰ぎ大会翌日クリーンアップ作戦を実施します。

2017年 第20回全国花火名人選抜競技大会 審査結果

■ 創作逸品花火の部

褒賞		地区	花火業者名
優勝	静岡県知事賞	新潟県	阿部煙火工業(株)
準優勝	静岡新聞社・静岡放送賞	山梨県	(株)齊木煙火本店
優秀賞	袋井市長賞	長野県	小口煙火(株)

■ 8号玉2発とスターマインの部

褒賞		地区	花火師名(所属)
優勝	文部科学大臣賞	茨城県	野村陽一 野村花火工業(株)
準優勝	経済産業省 関東経済産業局長賞	愛知県	磯谷尚孝 (株)磯谷煙火店
優秀賞	日本商工会議所会頭賞	秋田県	今野正義 (株)北日本花火興業
特別賞	日本煙火芸術協会会長賞	静岡県	小口友義 三遠煙火(株)
芸術賞		長野県	田村清治 (有)太陽堂田村煙火店
		静岡県	田畑朝裕 田畑煙火(株)
		東京都	細谷圭二 (株)ホリヤエンタープライズ
		長野県	青木昭夫 (株)紅屋青木煙火店
		秋田県	小松忠二 (株)小松煙火工業
		新潟県	小泉英一 新潟煙火工業(株)
		福島県	菅野忠夫 (有)菅野煙火店
		山梨県	山内 宏 (株)山内煙火店
静岡県	田畑喜一郎 (株)静玉屋		

過去の大会テーマと優勝者一覧

開催年度	大会テーマ	大会種目	
		創作逸品花火の部	8号玉2発とスターマインの部
平成29年度	「花火の町ふくろい」 “情熱乱舞 夢花火”	新潟県 阿部煙火工業(株)	茨城県 野村陽一 野村花火工業(株)
平成28年度	70年浪漫 「花火の町ふくろい」 “世界に発信 夢空間”	茨城県 (株)山崎煙火製造所	茨城県 野村陽一 野村花火工業(株)
平成27年度	夢・感動・未来「音と 光の交響曲(シフオー)	山梨県 (株)齊木煙火本店	秋田県 小松忠二 (株)小松煙火工場
平成26年度	絆から夢に “音と光のおもてなし”	山梨県 (株)齊木煙火本店	秋田県 今野正義 (株)北日本花火興業
平成25年度	絆から夢に “今、希望の花は咲く”	群馬県 (有)菊屋小幡花火店	茨城県 野村陽一 野村花火工業(株)
平成24年度	絆から夢に “育もうこどもの未来”	長野県 (株)小口煙火	秋田県 今野正義 (株)北日本花火興業
平成23年度	がんばろう東北 『届けよう希望のメッセージ』	埼玉県 根岸火工(有)	茨城県 野村陽一 野村花火工業(株)
平成22年度	美・感動「匠の舞」	静岡県 静玉屋	秋田県 (株)小松煙火工業
平成21年度	中止		
平成20年度	美・感動「明日へのメ ッセージ」	静岡県 (株)白井煙火	茨城県 野村花火工業(株)
平成19年度	美・感動「和の心」	茨城県 金沢煙火工場	長野県 (株)紅屋青木煙火店
平成18年度	美・感動「日本の心」	長野県 (株)小口煙火	秋田県 (株)小松煙火工業
平成17年度		長野県 (有)太陽堂田村煙火店	愛知県 (株)磯谷煙火店
平成16年度		静岡県 (株)光屋窪田煙火工場	秋田県 北日本煙火興業
平成15年度		埼玉県 根岸火工(有)	長野県 (株)紅屋青木煙火店
平成14年度		東京都 (株)ホソヤエンタープライズ	群馬県 (有)菊屋小幡花火店

以下省略

参考資料

平成29年度 実績報告

【観覧客数】

有料観覧エリア	30,690人 企業協賛席:17,390人、有料観覧席:5,968人、ファミリー席 2,472人、バスツアー席:3,579人、招待者席+協賛者他:VIP席 544人、その他招待席 675人
親水公園西側（無料席）	約 8,000人（推計）
愛野公園Bゾーン	約 5,000人（推計）
周辺の見物者	約 356,000人
市役所庁舎観覧客	17人※要援助者9人、介助者等8人<H28年度11人>
合計	約40万人（主催者当日発表人数）

<参考>平成28年度:40万人、平成27年度:40万人、平成26年度:33万人、平成25年度:43万人

【バスツアー観客数】申込ベース

年度	H28年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度
観客数	3,579人	3,496人	4,662人	4,989人	5,758人

【有料観覧席販売】 6月24日より販売開始 販売数 8,804人

イス席（4,000円・5,000円）	3,470人
芝生ブロック席（4,000円）	2,498人
ファミリー席（6人20,000円×412席）	2,472人
ふるさと納税返礼席（ペア29組、4人1組）	62人
合計	8,502人

<参考>平成28年度：8,804人（△302人）

【従事者数】

市職員	115人	会場等運営62人、袋井・愛野駅31人、各駐車場14人 庁内観覧4人、パトロール4人、
警察・消防	220人	警察官105人、消防署44人、消防団71人
地域ボランティア	80人	交通安全会・指導隊55人、観光協会5人、 一般ボランティア20人
商工会議所	290人	役職員52人、会員運営委員238人、
警備会社	380人	8社
清掃作業	4,194人	クリーンアップ作戦（企業・学生・自治会・団体、ボランティア）
その他	139人	医師1人、アウンサー3人、ツアー会社8人 JR127人
合計	5,418人	

【売 店】 212テント・7車輛

【ホームページ】※全ページ閲覧数

年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
アクセス件数	945,029 件 (内・当日 224,088 件)	533,819 件 (内・当日 76,823 件)	723,884 件 (内・当日 138,546 件)	1,169,293 件 (内・当日 340,373 件)	800,881 件 (内・当日 129,413 件)

<スマホ比率 88.15%、デスクトップ 7.96%、タブレット 3.89%>

【JR東海利用者数】※乗降客数（袋井駅 112%愛野駅 106% 計 109%）

年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
JR 袋井駅	33,360 人 (+3,700 人)	29,660 人	28,800 人	6,240 人
JR 愛野駅	26,700 人 (+1,560 人)	25,140 人	28,400 人	26,740 人
合計	60,060 人 (+5,260 人)	54,800 人	57,200 人	32,980 人

<参考>臨時列車数 袋井駅：上り 9本、下り 13本 愛野駅 上り 12本、下り 4本

【クリーンアップ作戦】

分類	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
従事者数	4,194 人	4,592 人	5,208 人	3,552 人
可燃ゴミ	4,470kg	3,843kg	3,180kg	3,570kg
埋立ゴミ	100kg	40kg	1,885kg	621kg
資源ゴミ	880kg	1,060kg	726kg	527kg
合計	5,450kg	4,943kg	5,791kg	4,718kg

※平成 28 年度から「プラ埋立ゴミ」を「可燃ゴミ」として処理